

# Google WorkのUmbrella位置情報サポートの設定

## 内容

---

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Umbrellaの位置情報がGoogle Workをどのようにサポートするかを説明します。

## 問題

Umbrellaはエニーキャストルーティングを[使用](#)します。Umbrellaサーバにトラフィックを送信するようにネットワークを設定すると、地理的な距離、ピアリング、輻輳、およびその他の手段に応じて、トラフィックは[システムステータスページ](#)にリストされた任意の場所にルーティングされる可能性があります。

一部のWebサイトとコンテンツ配信ネットワークでは、ユーザに対して検出されたIP位置情報に基づいて、異なる結果が提供されます。Umbrellaを使用すると、受け取る位置情報の結果に影響を与える可能性があります。発生する動作は、主にトラフィックの送信元であるUmbrellaデータセンターの場所によって異なります。その結果、一部のWebサイトでは、ユーザの地理的な位置と一致するページが表示されません。たとえば、イタリアのユーザがフランクフルトデータセンターにルーティングされ、Webサイトがイタリア語ではなくドイツ語で表示される場合があります。

## 解決方法

Umbrella SWGは、Googleを含む多くのサービスで位置情報パススルーをサポートしています。Umbrellaは、X-Forwarded-For(XFF)またはForwardedヘッダーを使用して、プロキシされたHTTP要求に顧客の送信元IPを挿入します。XFFヘッダーを順守するサイトでは、Umbrellaデータセンターの位置情報の代わりに、顧客の位置情報が使用されます。

これは自動的に行われ、設定は必要ありません。

要件：

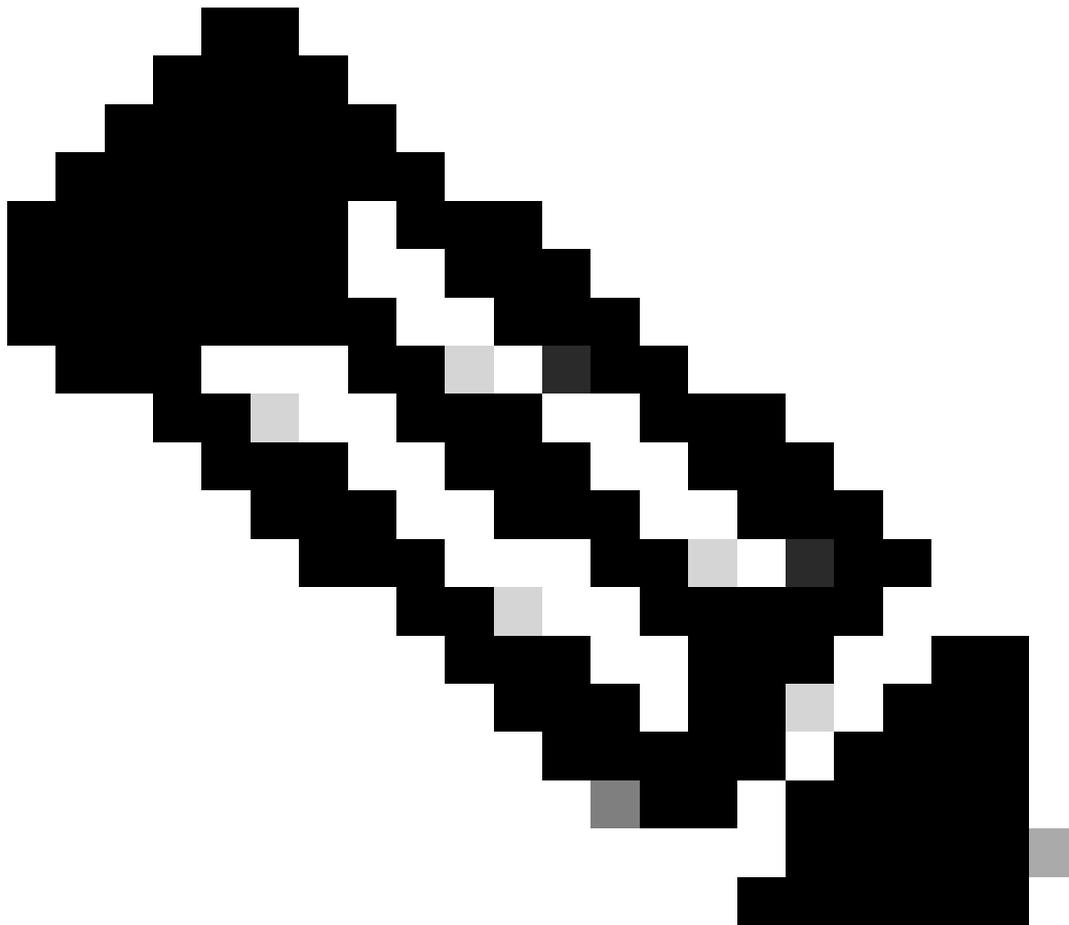
- HTTPS復号化は、Umbrella Webポリシーで有効にする必要があります
- 宛先WebサイトはXFFヘッダーを受け入れる必要があります

サポートされる接続タイプ :

- AnyConnect、プロキシチェーン、PACファイル、またはIPSecトンネル

サポートされていない接続の種類 :

- [Merakiクラウドオンランプ](#)
- 



注 : 問題が発生した場合は、すべての要件が満たされていることを確認してから、[MaxMind](#)や[IP2Location](#)などのサービスを使用してIPアドレスの位置情報を確認します。

---

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。